

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 平成30年10月22日
 都市名・国 埼玉県桶川市・日本

取組の名称	平成30年度「平和を考える10日間事業」
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合()
テーマ・目的	先の戦争を振り返り、その教訓を学びながら平和について考える機会とするとともに、平和の大切さを次の世代へ伝えていく。
対象者 (年齢・学年、人数等)	市民 (例:12歳の子ども60名、保護者や市民30人など)
実施場所	おけがわマイン3階 hon プラス+イベントスペース (埼玉県桶川市)
実施期間	平成30年8月6日～平成30年8月15日(10日間) ※定期的に行う取組は、その旨を記入し、いつから、どれくらいの頻度で実施しているかを報告してください。
取組の概要(授業、イベントはプログラムの次第を、その他(例:コンテスト等)はそのプロセスを、具体的に記入してください。) ※平成30年度「平和を考える10日間事業」実施要領参照 【主な事業内容】 ①平和へのメッセージ 6～12日の期間中、平和に関連する展示や市民団体による詩の朗読、楽器の演奏、合唱、映画の上映、キッズダンスなどの催し物を行う。また、葉や鳩の付箋に平和へのメッセージを記入していただき、「平和の木」を茂らせる。 ②平和の折鶴 市民に折り紙を配布し、折鶴を折っていただき、千羽鶴を作成し、市庁舎とおけがわマイン(平和へのメッセージ会場)に展示したのち、広島市と長崎市に贈呈する。 ③ピースキャラバン 市内全中学校の生徒を対象に、埼玉県平和資料館の出前事業を行う。	
参加者の反応 平和へのメッセージでは、戦争に関する展示で悲惨さを伝えるとともに、様々なイベントを行うことで、平和の大切さを感じていただけるような温かな会場作りを目指した結果、出演した方、観覧した方ともに、「平和」について考える機会となり、イベントは大変盛況であった。 ピースキャラバンでは、70年以上前の出来事について実物資料を見ながら説明を受けることで、リアリティーをもって戦争について知るきっかけとなり、生徒は真剣な表情で話を聴いていた。	
成果 平和へのメッセージでは、毎日のように観覧しに来る親子の姿も見られた。期間中行ったアンケートでも、ぜひ毎年続けてほしいという意見が多数あった。	
課題:若い世代に参加してもらう目的で、今年度の平和へのメッセージでは「ジュニアリーダーズクラブ」にボランティアで協力してもらった。さらに多くの子どもたちの参加については、若い世代の親たちを呼び込む広報の仕方などが課題である。	
取組で使用した素材について(図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。) 上記素材の共有の可否(取組で使用した素材を、平和首長会議のWEBサイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。) <input type="checkbox"/> 掲載可能(素材を添付してください) <input type="checkbox"/> 掲載不可 <input type="checkbox"/> 不明	

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。

平成30年度「平和を考える10日間事業」実施要領

1. 目的

先の戦争を振り返り、その教訓を学びながら平和について考える機会とするとともに、平和の大切さを次の世代へ伝えていくことを目的とする。

2. 実施期間

平成30年8月6日から8月15日まで（一部事業を除く）

3. 事業内容

(1) 平和の折り鶴

期間：折り鶴の募集は6～7月、展示及び広島市、長崎市への送付は8月。

場所：折り鶴の募集は次の①～⑦の施設

- ① 市役所 ②市民活動サポートセンター
- ③ 桶川公民館 ④加納公民館 ⑤川田谷生涯学習センター
- ⑥ さくらフレンド(勤労青少年ホーム) ⑦ サン・アリーナ

※ 展示場所については今後検討する。

内容：広報6月号にて平和の折り鶴の作成を呼びかけ、折り紙と折り鶴回収ボックスを市内公共施設に配置する。集まった折り鶴は、折り鶴が平和のシンボルとなった経緯とともに市内に展示し、平和を考える10日間事業終了後、原爆被害を受けた広島市及び長崎市へ送付する。

(2) ピースキャラバン

期間：平成30年度中

対象：桶川中学校、加納中学校、桶川西中学校の生徒

※ 桶川東中学校は、平成29年度に2、3学年の生徒を対象として実施しているため、平成30年度は実施しない。

場所：各中学校

内容：埼玉県平和資料館の学芸員による出前講座。太平洋戦争中の市民生活等について実物資料や写真を見ながら学び、平和の大切さを考える機会とする。

(3) 横断幕掲出

期間：8月1日から15日まで

場所：桶川駅自由通路

内容：「平和を考える10日間～恒久平和はみんなの願い～」

(4) 平和のキャンペーン

日時：8月6日 午前7時30分頃～（予定）

場所：JR 桶川駅周辺

内容：市議会議員及び市幹部職員（庁議メンバー）による街頭キャンペーン。

市民に平和の大切さを呼びかけるとともに、平和を考える10日間事業「平和へのメッセージ」のチラシ及びポケットティッシュを配布する。

(5) 平和へのメッセージ

期間：8月6日から12日まで（予定）

会場：Okegawahon プラス+

内容：平和に関連する展示、市民団体による朗読やコンサート等。

広報2月号で、実行委員及び出演団体の募集を行う。

(6) サイレン吹鳴と黙とうの呼びかけ及び半旗掲揚

○印＝実施

日 時	内 容	防災無線	庁内放送	半旗掲揚
8月6日（月） 午前8時15分	広島原爆投下時刻	○	○	
8月9日（木） 午前11時2分	長崎原爆投下時刻	○	○	
8月15日（水） 正午	終戦の日	○	○	○

内容：原爆被害者及び戦没者の冥福を祈る。上記日時に市の防災無線にて黙とうの呼びかけを行い、サイレンを吹鳴する。また、市役所庁内放送においても黙とうの呼びかけを行う。終戦の日には半旗掲揚を実施する。

(7) 平和図書コーナーの設置

期間：8月6日から15日まで

場所：市立図書館、駅西口図書館、市立図書館川田谷分室

内容：図書館所蔵の戦争や平和関連の図書コーナーを設置する。

(8) 戦争体験記冊子の頒布

期間：通年

場所：自治文化課

内容：「いのちの伝言」（昭和62年度～平成7年度広報掲載分）

「続いのちの伝言」（平成8年度～平成18年度広報掲載分）

「続続いのちの伝言」（平成19年度～平成28年度広報掲載分）